

当時としては画期的な焼肉レストランの本店ビル  
万博開催時は焼肉弁当が評判に

## 食道園宗右衛門町本店ビル



現在の焼肉ブームの礎を築いた食道園の本店ビル。食道園は戦後まもなくの1946年、千日前通に面した木造の小さな建屋で創業したが、1970年の大阪万博を見越した千日前通の道路拡幅工事に伴って立ち退きを余儀なくされ、1968年に現在の宗右衛門町に本店ビルを建てた。設計したのは生（いく）美術建築デザイン研究所の生山高資。生山は北新地に事務所を構え、バーやスナック、ダンスホールや飲食店など商業建築のインテリアを得意とした建築家で、大阪キタの有名ダンスホール「ワールド」を設計した。1階のインテリアには、今もオリジナルのデザインがよく残っている。（高岡伸一）

所在地：大阪市中央区宗右衛門町 5-13

建設年：1968年

構造・規模：RC造6階、地下1階

設計：生美術建築デザイン研究所（生山高資）